

輪環

祖母のアルバムに挟まれたセピア色の父  
甥が不思議そうに見る

「赤ちゃんのおじいちゃん？」

我が家のクロニクルの談笑

繋ぐことのできない私はそつと離れる

規則正しく二分遅れで鳴く鳩時計

十三時間遅れで生きる叔母一家

サマータイムに混乱する老人

日付変更線の向こうから届いた荷物

連絡するタイミングを逃す

枝豆が冷めている

素麺が伸びている

線香が消えている

「また本ばかり読んで」

声をかけた誰かは幼稚園児の私を見る

幼稚園児の甥は走り回っている

仏壇に飾られた色鮮やかな祖父

弟と見間違われる甥

宗派を間違えていた叔父と私

全員で念仏を唱える

涙を浮かべる祖母

はしゃぐ甥